

一致団結！ 協力 すぎっ子！ 創立150周年記念 春季運動会

5月18日(土)、創立150周年記念春季運動会を行いました。体育委員の皆さんが中心となって考えてくれた、運動会テーマ「一致団結！ 協力 すぎっ子！」のもと、体育の授業、休み時間や放課後の練習に取り組んできました。

今年の運動会のねらいは、以下のように設定しました。

- ◆ 運動に親しむ態度を育成し、体力の向上を目指す。
- ◆ 児童が創意工夫、一致団結する活動を通して、1つのことに集団で取り組む良さを味わいながら自主性を育て、今後の学校生活に生かす。

運動が得意な人もそうでない人も、運動、体を動かすことを楽しんでほしいと思っています。また、「どうすれば、相手に勝てるかな」「もっと速く走るには、どうすればいいかな」ということを考えられる子どもに育ててほしいという願いもあります。大人から指示されて行うのではなく、できる限り子ども自身が自分で考えて、いろいろな種目に取り組めるよう、私たち職員は努めてきました。子どもたちが、自分のめあてを達成するために、普段の体育の授業や休み時間の練習に取り組んできたことに、大変うれしく思います。

6年生の活躍に あっぱれ！

さらには、最高学年の6年生のがんばりにも感動しました。練習から、一人一役の係の仕事を受け持ち、責任を持って取り組んでくれました。下級生が、あれほど団結して運動会に臨めたのも、6年生の「本気度」が伝わったからだと思います。リレーが終わった後、チーム(組)を超えて仲間に駆け寄り、労わり合う姿に、胸を熱くした観客が大勢いました。私もその一人です。

これからも、子ども一人一人の主体性を大切に、一人一人が輝ける教育活動を、全職員で行っていきます。



5月2日(水)に行われた児童会総会で、運営委員長の柴田志乃さんから、児童会目標、スローガン、そして方針について説明がありました。

“助け合い”とは、「助ける」「助けてもらう」という意味があります。学校生活の中で、困ったときには「助けて」と言えることが大切です。また、こまっている人を「助ける」という行動も、とても大切なことです。こういった“助け合い”が、自然とできる学校にしていきたいと思います。

“笑顔あふれる”とは、いつもみんながにこにここと笑っているという意味です。一人一人が学校生活を楽しみ、笑顔の多い人が増えていけばいいなと考えています。みんなの笑顔があふれるような学校にしていきたいと思います。

【児童会総会議案書 運営委員会より】

また、各委員会の目標からは、子どもたちが金山小学校をどんな学校にしたいと思っているのかが見えてきます。

- 全員が「楽しい!」と思えるような笑顔あふれる学校にする。 【運営委員会】
- 図書室を居心地のいい場所にするために本の整理整とんをする。 【図書委員会】
- 全校児童が元気で安全に生活できる。 【保健委員会】
- 運動を通して、明るく元気な学校にしよう。 【体育委員会】
- 自分の周りのことを知りたくなるように工夫して、笑顔になれる情報を届ける。 【放送委員会】
- 「給食の良さ」を知ってもらう。「いただきます「ごちそうさま」を心をこめて言えるようにする。 【給食委員会】

第3回 新庄市・金山町 小学校陸上競技記録会

6月6日(木)、新庄市陸上競技場で行われた記録会に、6年生が出場しました。新庄市の小学校、義務教育学校と合同での開催となって3回目となります。優勝者をはじめ、素晴らしい成績を収めました。さらに、私が一番素晴らしいと思ったのは、金山小6年生の応援です。仲間が競技する姿に息のそろう応援をし、成績発表で仲間の名前が呼ばれると、大歓声を上げて喜びを分かち合いました。金山小の成績は、本人のがんばりと、6年生のチームワークの成果だと強く感じました。

◆男子100m	2位：栗田珀來
◆男子走り高跳び	6位：栗田篤希
◆男子ジャベリックボール投げ	2位：長倉銀士 (新記録)
◆女子100m	優勝：栗田速香 6位：笹原 愛
◆女子走り幅跳び	5位：永山愛梨
◆女子ジャベリックボール投げ	優勝：柴田志乃 (新記録)
◆女子リレー	3位：永山愛梨、栗田速香、柴田莉緒 笹原 愛、小野小春